

令和6年度（2024年度） 数学科 年間指導計画【第1学年】

評価 方法	ア 定期テスト エ 宿題 キ 発言・発表	イ 単元テスト オ 授業ノート ク 授業態度	ウ 提出物（問題集・ワーク・課題プリント等） カ ワークシート・振り返りシート（ポートフォリオ） ケ 実技テスト
----------	----------------------------	------------------------------	--

教科横断的視点： 他教科関連（教科名） 内容

月	章	時数	学習内容	評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	0章 算数から数学へ	3	整数の性質	<ul style="list-style-type: none"> ・自然数，素数，素因数分解の意味を理解している。 (アイ) ・素因数分解の一意性を理解し，自然数を素因数分解することができる。 (アイウオカ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然数をいくつかの数の積で表すことにより，整数の性質を見だし表現することができる。 (アイウカ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然数をいくつかの数の積で表すことにより，整数の性質を見いだそうとしている。 (ウオカキ)
	1章 正負の数	25	正負の数 加法と減法 乗法と除法 正負の数の利用 世界地図・時差 (地理) 章の問題A・B	<ul style="list-style-type: none"> ・正負の数の必要性と意味を具体的な場面と結び付けて理解している。 (アイ) ・正負の数の大小関係や絶対値の意味を理解している。 (アイ) ・正負の数の四則計算をすることができる。 (アイ) ・具体的な場面で正負の数を用いて表したり処理したりすることができる。 (アイカ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・算数で学習した数の四則計算と関連づけて，正負の数の四則計算の方法を考察し表現することができる。 (アイウカ) ・数の集合と四則計算の可能性について捉え直すことができる。 (アイウカ) ・正負の数を活用して様々な事象における変化や状況を考察し表現することができる。 (アイウカ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・正負の数の必要性と意味を考えようとしている。 (オカキ) ・正負の数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 (オカキ) ・正負の数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 (オカキ)
5						
6						

月	章	時数	学習内容	評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
7	2章 文字式	18	文字を使った式 文字式の計算 文字式の利用 章の問題A・B	<ul style="list-style-type: none"> 文字を用いることの必要性和意味を理解している。(アイカ) 文字を用いた式における積や商の表し方を知っている。(アイカ) 文字を用いた式の文字に数を代入して、その式の値を求めることができる。(アイカ) 簡単な1次式の計算をすることができる。(アイカ) 数量の関係や法則などを、文字を用いた式に表すことができることを理解している。(アイカ) 数量の関係や法則などを、文字を用いた式を用いて表したり、読み取ったりすることができる。(アイカ) 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な場面と関連づけて、1次式の加法と減法の計算の方法を考察し表現することができる。(アイウカ) 文字を用いた式を活用して、具体的な事象を考察し表現することができる。(アイウカ) 	<ul style="list-style-type: none"> 文字を用いることの必要性和意味を考えようとしている。(オカキ) 文字を用いた式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。(オカキ) 文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。(オカキ)
			9	3章 方程式	14	方程式と その解き方 1次方程式の 利用 章の問題A・B
10	4章 比例と反比例	22				関数と比例 ・反比例 比例の性質と 調べ方 反比例の性質 と調べ方 比例と反比例 の利用 章の問題A・B
11						

月	章	時数	学習内容	評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
12	5章 平面図形	17	図形の移動 日本の伝統模様 (技家) 基本の作図 おうぎ形 章の問題A・B AED (保体)	<ul style="list-style-type: none"> 平行移動, 対称移動及び回転移動について理解している。(アイウカ) 平面図形に関する用語や記号の意味と使い方を理解している。(アイウカ) 角の二等分線, 線分の垂直二等分線, 垂線などの基本的な作図の方法を理解している。(アイウカ) おうぎ形の弧の長さや面積を求めることができる。(アイウカ) 	<ul style="list-style-type: none"> 図形の移動に着目し, 2つの合同な図形の関係について考察し表現することができる。(アイウカ) 線対称な図形の性質をもとにして, 基本的な作図の方法を考察し表現することができる。(アイウカ) 図形の移動や基本的な作図を具体的な場面で活用することができる。(アイウカ) 	<ul style="list-style-type: none"> 平面図形の性質や関係を捉えることの必要性と意味を考えようとしている。(オカキ) 平面図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。(オカキ) 図形の移動や基本的な作図を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。(オカキ)
			1	6章 空間図形	18	いろいろな立体 立体の見方と調べ方 立体の体積と表面積 章の問題A・B
2	7章 データの分析と活用	10	データの整理と分析 データの活用 ことがらの起こりやすさ スポーツでもデータ活用	<ul style="list-style-type: none"> ヒストグラムや相対度数などの必要性と意味を理解している。(アイウカ) 累積度数, 累積相対度数の必要性と意味を理解している。(アイウカ) 代表値や範囲の必要性と意味を理解している。(アイウカ) コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを表やグラフに整理することができる。(アイウカ) 	<ul style="list-style-type: none"> 目的に応じてデータを収集して分析し, そのデータの分布の傾向を読み取り, 批判的に考察し判断することができる。(アイウカ) 多数の観察や多数回の試行の結果をもとにして, 不確定な事象の起こりやすさの傾向を読み取り表現することができる。(アイウカ) 	<ul style="list-style-type: none"> ヒストグラムや相対度数の必要性や意味を考えようとしている。(オカキ) ヒストグラムや相対度数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。(オカキ) ヒストグラムや相対度数を活用した問題解決の過程を振り返って検討したり, 多面的に捉え考えようとしていたりしている。(オカキ)

月	章	時数	学習内容	評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
3				<ul style="list-style-type: none"> 多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性和意味を理解している。(アイウカ) 		<ul style="list-style-type: none"> 多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性や意味を考えようとしている。(オカキ) 多数の観察や多数回の試行によって得られる確率について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。(オカキ)
		3	1年間の振り返り (問題演習)			